

会 議 録		令和8年6月9日作成	令和12年3月末日廃棄
会議名	京都府北警察署協議会（令和8年度第1回）		
開催日	令和8年6月8日（月曜日）		
時 間	午後3時30分から午後5時10分までの間（100分）		
場 所	京都府北警察署 講堂		
出席者	プレストン会長、有川副会長、水上副会長、小西委員、糸井委員、加田委員、 尾西委員、公文委員、村山委員、山田委員 （欠席 古荘委員） 計10人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、 交通課長、警備課長、広聴相談係長 計10人		
諮 問 事 項	1 北警察署の取組について 2 管内犯罪発生状況と諸対策について 3 京都府警察を取り巻く採用情勢と若手育成について		
会 議 内 容	1 会長挨拶 司会 副署長 2 署長挨拶 3 警察署幹部、署協議会委員自己紹介 4 協議 司会 会長 （1）諮問事項説明 北警察署の取組について～副署長 【委員】 広報のやり方で新聞という話があったが、ある年齢層には有効であるかもしれないが、大学生は新聞を読まないなので効果は薄いと思う。 また、Facebookもいいが、実際には大学生はInstagramしか見ていない気がする。 【警察】 Instagramについては、京都府警察も開設している。SNSを活用した広報は、警察本部と打ち合わせをして使用している。 【委員】 有効な手段は変わってくると思う。 【警察】 北区に所在する御家庭や事業所などに、警察官が巡回連絡という形で訪問し、面接して直接口頭で説明している。巡回連絡を最も到達力のある広報手段と考えて重点的に行っている。 【警察】 投資詐欺にかかっている者は、長い時間をかけて被害にかかっているが、被害にかかっていることに気付かない。そういう人に必要な情報が届けばと		

思っているが、何かいいアイデアがあれば教えていただきたい。

【委員】巡回連絡とはどのようなものか。

【警察】制服を着た警察官が、各御家庭や事業所などを訪問して、事件や事故に遭わないための情報提供などを行っている。北区内にある全ての世帯に実施したいと思っている。

【委員】テレビで巡回連絡というものがあると知ればわかるが、急に警察官に家に来られてもびっくりする。

【警察】事前に巡回連絡を知らせる方法があればと思うが、困難であり、実際に巡回連絡に訪問した警察官に対して偽警察官ではないかという通報が寄せられる。不審を感じたなら110番してほしい。

(2) 諮問事項説明

管内犯罪発生状況と諸対策について～生活安全課長

【委員】闇バイトに巻きこまれる青年たちを見ていると、大学としても何とかしなければと思う。

【委員】自転車盗はこの時期に多いのか。

【警察】調査をしたが、この時期に多いという特徴はなかった。

【委員】盗難された自転車が戻ってくることはないか。

【警察】盗んだ者が運転しているときに警察官が職務質問をして検挙することもある。そのまま乗り捨てられることもある。乗り捨てられた自転車を警察官が確認して盗難被害品と判明して被害者に返すこともある。

【警察】犯罪が発生しない環境づくりのためにも自転車盗を抑止していきたい。

【委員】警察庁が推奨する詐欺対策アプリを入れると国際電話による詐欺が防止できるということだが、一時的に家族が外国に行ったときに解除することはできるのか。

【警察】設定で、できるようになっている。

(3) 諮問事項説明

京都府警察を取り巻く採用情勢と若手育成について～警務課長

【委員】いろいろな採用活動をされているが、警察官の給与をあげるべきではないか。他の業種でも運賃をあげ、手取りが上がるようになって体制的にも充足するようになった。給与面が大きいのではないかと思う。

応募数が減ると、採用される者の資質や能力が落ちてきて、育成においてもぬるま湯になるということにならないか。その辺のあんばいが難しいと思う。

【警察】警察の魅力の1つとして、令和8年の給与見込額を見ると、1年後には年収が500万円を超えるという点は積極的にアピールしたい。育成においては、「やるべきことは絶対にする。」「不作為は問われないようにしっかりとやっていく。」「府民を守る。」という方針を継続していく。

【委員】私の子供も就職したが、インターンに行くことで職場の空気や上司などに触れ、安心して決めることができた。それを警察の採用のシステムの中に入ればいいのではないかと思う。警察の仕事の中に、語学やコンピュータ能

会 議 内 容	力など、多様な能力も必要なのではないか。そういうところもアピールできればと思う。 【警察】警察では、年４回説明会を実施している。警察の仕事すべてを説明することはできないが、透明性のあるものができればと思う。 【委員】小学校や中学校への出前講座は実施しているのか。 【警察】防犯教室や交通安全教室を行っている。その際に、長期的視野に立って小中学校のうちから採用のエッセンスを入れて説明してもらっている。 【委員】我々の時代はテレビの刑事ドラマを見てあこがれを感じた。あこがれから入るというのも大切だと思う。 【警察】今春小学校新１年生を対象に民間企業が行ったアンケートで、男の子は警察官が将来就きたい仕事の１位であったが、大きくなるほど変わってくる。長期的視野に立って、小さいうちからその芽を育てていく必要があると思う。 【委員】大学生で急に警察官を受けるというものではなく、小さいうちからあこがれの仕事としている方がいい。 【警察】警察署に保育園児が見学に来るので、署庭でパトカーや白バイを見せるなどして、警察官に対するあこがれの気持ちを持ってもらえるようにしている。 【委員】私の子供は今年から就職活動が始めるが、トイレのきれいさなどを重視している。設備は給与より必要な条件になっているのではないかと感じる。これからは警察署の設備もきれいになっていく方がいい。 【委員】平安騎馬隊などは警察官になる動機とならないか。 【警察】騎馬隊は警視庁と京都府警察にしかない。実際そのために京都府警察に入ってきてくれた人もいる。 ５ 事務連絡 令和８年度第２回京都府北警察署協議会は、令和８年９月に実施予定である。 以上
--------------------	--

第1回京都府北警察署協議会の開催状況

